

栃木県わがまち未来創造事業実績書(市町総括表)
【**単独**・連携事業】

市町名	足利市
-----	-----

(単位:円)

No.	単位事業名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計
1	あしかが映像まつり	総事業費	3,576,541					3,576,541
		うち市町支出額	2,955,925					2,955,925
		うち県交付金	1,477,962					1,477,962
2	足利尊氏公マラソン大会	総事業費	17,805,162					17,805,162
		うち市町支出額	2,500,000					2,500,000
		うち県交付金	1,250,000					1,250,000
3		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
4		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
5		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
6		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
7		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
8		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
9		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
10		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
市町計		総事業費	21,381,703	0	0	0	0	21,381,703
		うち市町支出額	5,455,925	0	0	0	0	5,455,925
		うち県交付金	2,727,962	0	0	0	0	2,727,962

栃木県わがまち未来創造事業実績書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	足利市
事業名	あしかが映像まつり
事業主体の名称	あしかが映像まつり実行委員会
代表者の名称	吉田 哲也
事業主体の所在	足利市本城3丁目2145
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的:市民へ映像に触れる機会を提供するとともに、映像を入口とした観光誘客、商業振興を目的に実施する「あしかが映像まつり」の円滑な運営を図る ・設立年月日:平成27年8月10日 ・構成員等:本市出身又は本市にゆかりのある映像関係者、市内関係団体から推薦を受けた者ほか
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>地域の特徴・現状・課題等(事業の内容と関連するもの)を記載</p> <p>足利市では、第7次足利市総合計画の戦略プロジェクトに「映像」をキーワードとした街づくりを目指した「映像のまち構想プロジェクト」を掲げ、映像制作やロケーション活動の拠点づくり等の実現に向け様々な事業を展開している。今後の課題は、「映像のまち」に対する市民意識の醸成を図るとともに、観光誘客や関連産業の誘致に向け、どのようにPRしていくかである。</p>
事業目的	<p>事業の目的を簡潔に記載</p> <p>「映像のまち」が市民意識に浸透し、風土や文化として息づくまちの実現を目指しながら、歴史、文化、自然などの地域資源を活用し、まちの魅力をさらに高め、これらを活用した観光誘客の活性化を図る。</p>
事業概要	<p>当該年度の実施内容、翌年度以降の取組等を簡潔に記載</p> <p>【平成28年度】</p> <p>①ワークショップ「あしかが子ども映像団2016～はじめてのCMづくり講座～」の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・映像制作体験講座 ・平成28年11月5日(土)・19日(土)・12月3日(土)開催 全3回 小中学生11名参加 <p>②映画上映会の実施</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 足利市にゆかりのある映画等の上映会 <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年2月25日(土)・2月26日(日) 開催 ・ユナイテッド・シネマ アシコタウンあしかが ほか4か所で、11作品を上映 ・入場者数 1,004名 2 映画「日本刀」上映会 <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年3月4日(土)～3月26日(日)のうち金、土、日の11日間 ・プラザハマダホール ・入場者数 966名 <p>③市内外向けPR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チラシ、ポスター、HP等により市内外へ「映像のまち あしかが」を広く告知し観光誘客を図った。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>各市町の戦略から抜き出して記載</p> <p>【成果指標】観光客入込数 386万人(平成31年度目標値)</p> <p>【KPI】本市に愛着を持つ市民の割合 +1ポイント前年比(平成31年度目標値)</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	28年度	年度	年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	①ワークショップ ②映画の上映会 ③市内外向けPR				
事業費	3,576,541			3,576,541	
市町支出金 (ソフト事業分)	2,955,925			2,955,925	
うち県交付金	1,477,962			1,477,962	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	620,616	0	0	620,616	0

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	映像のまち推進課
担当者名	影山
電話	0284-20-2260
連絡先 FAX	0284-21-1946
E-mail	eizo@city.ashikaga.lg.jp

栃木県わがまち未来創造事業実績書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	足利市
事業名	足利尊氏公マラソン大会
事業主体の名称	足利尊氏公マラソン大会実行委員会
代表者の名称	会長 和泉 聡
事業主体の所在	足利市本城3丁目2145 足利市教育委員会事務局 市民スポーツ課
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的:生涯スポーツの推進を図ると共に、足利市のPR及び活性化に寄与することを目的とする。 ・設立年月日:平成28年5月18日 ・構成員等:足利市、足利市教育委員会、足利商工会議所、栃木県安足土木作業事務所、足利市自治会長連絡協議会、足利市農業協同組合、(公財)足利市みどり文化・スポーツ財団、足利市体育協会、足利交通安全協会、足利市観光協会、足利陸上競技倶楽部、足利市レクリエーション協会、足利市交通指導員連絡会、(一社)足利青年会議所、足利市スポーツ推進委員会などの団体が実行委員会構成員となる。
当該事業に係る地域の現状と課題	足利尊氏公マラソン大会は、今年度で第39回目の開催となり、近年の健康ブームから参加者は約5,000人という市民に定着したイベントとなった。また、市外からも約3,000人の参加があり、スポーツイベントという枠にとどまらず、観光振興やシティープロモーションにおいても大いに活用が期待される。しかしながら、遠方からお越しいただくランナーの中には、マラソン大会だけで帰ってしまう方が多く、市内の回遊等による観光消費に十分に結びついていない。さらに大会ボランティアも含め、市民参加を促し、マラソン大会の活性化から足利市全体の活性化につなげていくことが課題となっている。
事業目的	マラソン大会を通じて、生涯スポーツの推進を図るとともに、足利市の魅力を積極的に発信する絶好の機会になることから、観光振興等による本市の活性化に寄与することを目的としている。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・マラソン大会の開催(種目:ハーフマラソン、10km、5km、3km、ペア) ・実行委員会の開催 ・レクリエーションイベントの開催 ・レースコースの安全管理 ・ポスター・チラシ等による広報活動 ・大会参加者のエントリー受付 <p>市外から参加したランナーの皆様には、足利市の歴史や文化に触れていただけるよう、ナンバーカードの提示により中心市街地の文化施設(足利学校・市立美術館等)の入場料を無料(市内ランナーも可)とし、観光回遊性や消費を高める事業との連携した取り組みを行った。市民参加の皆様には生涯スポーツを推進するようなイベントとして今後も盛り上げていきたい。また、ラッキー賞を創設し、賞品に市の名産品を活用するなど、観光PRに努めるとともに、大会参加後にはまちなかで文化財めぐりなどが出来るしかけづくりを行った。今大会から仮装大賞を復活させ、多くのランナーが会場を盛り上げていた。前回好評であった足利市レクリエーション協会と連携したレクリエーションや遊びのイベントを盛大に開催し、ランナーの帰りを待つ家族や、会場を訪れていただいた親子が楽しめるような内容であった。また、自治会のご協力もいただき、応援旗を配布するなどコース沿道の応援者も増やした。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>歴史・文化・自然・風土などの豊かな地域資源を磨き上げ、足利のまちの魅力をさらに高める。</p> <p>【成果指標】観光客入込数 386万人(平成31年度目標値)</p> <p>【KPI】本市に愛着を持つ市民の割合 +1ポイント前年比(平成31年度目標値)</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳 (単位:円)

	28年度			支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・マラソン大会の開催 ・レクリエーションイベントの開催 ・レースコースの安全管理 ・ポスター・チラシ等の作成 ・大会参加者のエントリー受付 ・実行委員会の開催 				
事業費	17,805,162			17,805,162	
市町支出金 (ソフト事業分)	2,500,000			2,500,000	
うち県交付金	1,250,000			1,250,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	15,305,162	0	0	15,305,162	0

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	市民スポーツ課
担当者名	近藤 真衣
電話	0284-20-2232
FAX	0284-20-2214
E-mail	s-sports@city.ashikaga.lg.jp